

Weekly Report

ウィークリーレポート 2010-2011

尾張中央ロータリークラブ



2010～2011年度国際ロータリーのテーマ



地域を育み、大陸をつなぐ

国際ロータリー2010～2011年度
会長 レイ・クリンギンスミス

会長 住川誠一 承認日: 1984年1月30日 事務局: アートスペース ヒラノ2A 〒481-0038 北名古屋市徳重土部56
幹事: 中村隆文 例会日: 毎週水曜日 TEL: 0568(25)4701 FAX: 0568(25)4702
会報委員長: 堀尾明史 例会場: 名鉄グランドホテル URL: <http://www9.ocn.ne.jp/~owari-rc/>

ロータリー財団月間

2010年11月24日 第1288回 例会

司会 会場委員長 尾関正美

点鐘 会長 住川誠一

唱和 ソングリーダー 野田和正

♪日も風も星も♪

会長挨拶 会長 住川誠一



先日20日、21日と地区大会のご参加はお疲れ様でした。後ほど地区大会報告をさせていただきます。又18日は愛知県更正保護大会が豊川市にて開催されまして山下副会長さんに出席していただきまして、社会を明るくする運動に協力したということで、感謝状を県知事より頂きましたことを、報告いたします。

さて、紅葉の大変美しい季節になりまして良寛さんの「炊くほどは 風がもて来る 落ち葉かな」の句など思われる季節になってまいりました。今日は「身土不二」の言葉を紹介したいと思います。

古来、東洋にはこの考えがあったようです。身土不二とは大自然の法則に従ったもので「自分の生まれ育った土地が、その人にとって一番良い環境でありますよ」という考え方だそうあります。たとえば、丹波地方は、冬ですと昼まで霧の海で、湿気の多いところです。ですからその土地に育った食物は、霧に強くその土地の環境に合っているわけですから、その土地で取れた野菜を食べることで湿気に強い体が出来る、ということだそうあります。たとえば山陽地方の暖かい湿気の少ないところから、丹波地方に引越しをすると一時的に湿気に負けて、

本日のお知らせ (12月1日)

第6回定例理事会(11:00～)

今月のお祝い

年次総会(12:30～)

会長、幹事

(1289回)

次回のお知らせ (12月8日)

例会変更【12月11日(土)】

年末家族会(17:30～)

担当: 親睦活動委員会、会場委員会

場所: 名鉄グランドホテル

(1290回)

呼吸器系の病気になったりするそうです。ですから親子3代といいますがその土地の人間になじむのに少なくとも10年は住まないと、その土地の環境になじまないものです。

私自身も、名古屋に来て、10年目くらいからやっと、名古屋弁が自由に駆使できるようになった覚えがあります。その点で、生まれたところで一生を過ごされる方は、大変に幸せな方だと思います。

「身土不二」は約半径60キロの土地でとれたものを言うそうで、無理に自分のところで取れないバナナやパイナップルはたべなくても、桃、柿、いちじく、りんごを食べれば事足りるのではないかと思います。その土地で取れないものは嗜好品とすこしは良いでしょうが、毎日の食生活には「身土不二」に根ざした生活が長寿につながるのかもしれない。

福井県の小浜市は「食」を通じてふるさとの、海の幸、農産物に関心を持たせ、地産地消や食育を進めていこうと、全国に先駆けて食のまちづくり条例を設けられたそうです。これらのことを所依(よりどころ)として思いますと、あくまでも短絡的にはいえませんが、地元のもの食べておれば、無理に遠くの野菜を、多くの手間、隙、エネルギーをかけて取り寄せて食べる必要はまったく無いような気がします。それをする事により、輸送にかかるCO2も大いに削減できますし、何より現地に行って美味しいものを食べる楽しみも生まれると思います。

「摘み取るな やはり野に置け れんげそう」で御座いまして、野沢菜なども現地で食べるのが一番美味しいような気がします。せいぜい地元の農水産物を感謝して頂きたいと思います。

先ほど理事役員推薦委員会が終わりました。来週は年次総会で御座いますので皆様全員のご出席をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

血に つながるふるさと
心に つながるふるさと
言葉につながるふるさと

島崎 藤村語録より

出席報告

委員長 鈴木雅貴

会員数：33名 出席数：22名 出席率：81.4%
第1286回(前々回) 修正出席率：100%

〈メイクアップ〉 第1286回分

平岩君(中部名古屋みらいRC)

安藤君(名古屋大須RC)

鈴木君(地区大会)

ニコボックス

委員長 藤岡重光

住川君 推せん委員会おつかれ様でした。来週は総会ですのでよろしくお願い致します。

沖野君 パスト会長・竹本君、藤岡君、出席ありがとうございました。

安藤君 業務多忙

高柳君 久しぶりの例会です。ロータリーの事を忘れてました。

瀧本君 職業奉仕について、卓話を担当します。

大野君 元気です。

富田君 ロータリーバッチ忘れました。すみません。

鈴木君 誕生日、在籍表彰のお礼。

藤岡君 地区大会欠席のおわび

幹事報告

幹事 中村隆文

- 2011年国際ロータリー年次大会案内の件
日 時／平成23年5月21日～25日
場 所／米国ルイジアナ州
ニューオリンズ
内 容／早期登録締切日平成22年12月15日
米国ビザ取得に必要、RIより参加者へ招待状を送ります。
ビザ免状対象国(日本)は1週間前に電子申請の必要があります。
- 2010-2011年度第2回地区環境保全委員長会議開催日変更の件
【変更前】
開催日／2011年5月19日(木)
16:00～20:00
【変更後】
開催日／2011年3月11日(金)
16:00～20:00
- 西尾張分区「分区大会」開催案内の件
日 時／平成23年3月5日(土)
受付 14:00～
式典 15:00～
場 所／名鉄ニューグランドホテル7階
出席者／全員登録
登録料／@11,000円
登録締切日／平成23年1月20日(木)
- 12月理事会開催の件
日 時／平成22年12月1日(水)
11:00～
場 所／18階 アイリス
- 12月1日例会「年次総会」の件
次回例会は、クラブ細則第5条第1節「年次総会」による、次年度の役員および理事の選挙日です。
全員の出席をお願いします。
欠席の場合は、委任状を提出してください。
- その他
今月の会員負担金口座振替は、11月25日です。



第1288回計	36,000円
第1288回迄の累計額	792,571円

2010-2011年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会

大会第1日目／11月20日(土) 大会第2日目／11月21日(日)

会場 ウェスティンナゴヤキャッスル ホストクラブ あまロータリークラブ



11月20日・21日と2日間、ウェスティン名古屋キャッスルにて2760地区の大会が開催されました。ホストクラブのあまRCさんの「ウォームハート」のテーマのもと2600人の参加者をえて盛大に行われました。又、異例なことだそうですが、RI代理にRI会長レイ・クリンギンスミス氏は、他地区からではなしに当地区からパストガバナーの豊島徳三氏、令夫人喜世子氏を遣わされました。氏のユーモアあふれるお話に会場も大変盛り上がりしました。

大会初日は、本会議に先立って、地区指導者育成セミナーの開催(沖野エレクト、熊澤副幹事出席)後16:00より開会、あまRC会長岩島さん、田嶋ガバナー、豊島RI代理のあいさつがありました。この後、本会議に先立って大会関連委員会の報告採択、2009～2010年度の会計報告と監査報告、田嶋ガバナーが報告の承認を諮られまして初日を終わりました。

2日目は武将隊のアトラクション後、本会議に入り、初日の内容の報告を中心に行われたあと、豊島RI代理よりRI会長のメッセージ伝達と現況報告、大会記念事業の発表のあと、神田県知事、河村名古屋市長の祝辞があり、100万円づつの贈呈をされました。各種感謝状、表彰状の贈呈後、次年度G松前憲典エレクト(一宮中央RC)、Gノミニー千田 毅(名古屋東RC)の紹介と次年度のホストクラブ名古屋瑞穂RCの紹介で午前の部を終了。



午後、経済ジャーナリスト財部誠一氏の「日本経済復活のキーワード」と題して講演を伺いました。お話中、中国人は自国の製品、農産物をやむ終えず使っているけれども、できれば日本の優秀な製品、農産物を欲しがっており、又、日本人はそれをわかっていないとも話されました。相手国を理解して相手の立場になって考えることが重要と結ばれました。振り返って思いますと赤ちゃんの粉ミルクなどを、中国の人が競って買って帰られるのを見た覚えがありました。

最後の点鐘で田嶋ガバナーは、事業も順調、健康にも恵まれる、家庭も円満の3拍子そろってロータリー活動ができるロータリーに感謝と結ばれました。

以上概略で御座いますがご報告申し上げます。

会 員 卓 話



職業奉仕が ロータリーを救う

職業奉仕委員長
瀧本 守

今日は、ロータリーの職業奉仕についても一度皆様と一緒に考えてみたいと思います。

先ず、地区職業奉仕委員長 国友昌大君がインタビューに答える形式で、職業奉仕を解りやすく解説したDVDをご覧ください。

いかがでしたか。

このDVDは会員の減少をいかに食い止めるかの方法として「真の職業奉仕」を理解することによって可能であるとするお話でした。

又、「職業奉仕の声明」の中で第3番目の「職業上の手腕を活かした職業」で、たとえば、青少年の為の職業情報の提供、又は、職業技能訓練の機会の提供、或いは高齢者、障害者のための雇用機会の提供、など活動出来ることは山ほど有るとしてはいますが、注意しなければいけないのが社会奉仕と混同しない事、あくまでロータリーが目指すのは職業を以って奉仕と考える、そして、その職業は倫理を高める事を第一義とする考えを説いています。

私達は日頃、ロータリーは慈善団体ではない、職業の倫理を高めることによって社会に貢献しようとする職業人の団体です。此の事をしっかり胸に刻みましょ。そうすれば自ずから奉仕の在り方に気がつくはずで。

ロータリーの様々な約束ごとの理由が理解できるものです。



平成22年12月のお祝い

☆誕生日祝福

(会 員)	(会員夫人)
2日 平岩慎次君	5日 沖野真弓さん
3日 水上恵一君	12日 水上幸子さん
11日 安田基甫君	26日 森川恵美さん

☆結婚記念日祝福

6日 山本正則君・律子さん
8日 大野東秀君・純子さん
10日 竹本義明君・倫子さん

☆在籍表彰

水上恵一君(35年)	尾関正美君(11年)
赤堀博宣君(27年)	太田吉宣君(7年)
大野眞一君(〃)	山本正則君(〃)
大野東秀君(〃)	松尾晋吉君(5年)
高柳美之君(〃)	
西村壽凰君(〃)	
平野弘康君(〃)	
濱島昭治君(〃)	

